

様式第19号 連結送水管の概要表記載要領

- | | |
|-----------------|---|
| ① 設 置 場 所 | ・対象棟の周囲に設置する場合、当該棟からの方角又は設置場所名を記入し、その他の場合、設置場所名を記入する。 |
| ② 地盤面からの高さ | ・送水口中心の地盤面からの高さを記入する。
・縦型の場合、中心の範囲を記入する。 |
| ③ 個 数 | ・単口、双口の別で該当するものを選択し、その設置個数を記入する。 |
| ④ 呼 び 径 | ・送水口の結合金具の呼称径を記入する。 |
| ⑤ 仕 切 弁 の 有 無 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑥ 水 抜 き 弁 の 有 無 | ・同上 |
| ⑦ 設 置 階 | ・放水口を設置している階を記入する。 |
| ⑧ 床 面 からの 高 さ | ・放水口の床面からの高さを記入する。 |
| ⑨ 個 数 | ・種別ごとの設置個数を記入する。
・口径を記入し、2種の口径を有する場合、その種別を選択する。 |
| ⑩ 表 示 方 式 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑪ 設 置 階 | ・放水用器具格納箱を設置している階を記入する。 |
| ⑫ 個 数 | ・総設置個数を記入する。 |
| ⑬ ホ ー ス | ・ホースの呼称径、長さ及び本数を記入する。 |
| ⑭ ノ ズ ル | ・ノズルの筒先口径及び本数を記入する。 |
| ⑮ 配 管 等 | ・屋内消火栓設備等（様式第2号）に準ずる。 |
| ⑯ 加 圧 送 水 装 置 | ・加圧送水装置を設置している場合は、屋内消火栓設備等（様式第2号）に準じて記入する。 |
| ⑰ 起 動 方 式 | ・加圧送水装置を設置している場合は、その起動方式を屋内消火栓設備等（様式第2号）に準じて記入する。 |
| ⑱ 非 常 電 源 | ・非常電源を設置している場合は、屋内消火栓設備等（様式第2号）に準じて記入する。 |
| ⑲ 附 属 装 置 | ・屋内消火栓設備等（様式第2号）に準ずる。 |
| ⑳ そ の 他 | ・耐火配線等に接続部が生じる場合は、その工法名を記入する。詳細については4.(2)⑨による。 |

連結送水管の概要表

様式第 19 号

送 水 口	① 設置場所		1 階東正面玄関		② 地盤面からの高さ		0.6~0.8 m							
	③ 個数		単口 個 ・ ④ 双口 1 個		④ 呼び径		65 mm							
	⑤ 仕切弁の有無		有 ・ ⑥ 無		⑥ 水抜き弁の有無		⑦ 有 ・ 無							
放 水 口	⑦ 設置階		3 階 ~ 12 階		⑧ 床面からの高さ		0.8 m							
	⑨ 個数		単口 8 個・双口 2 個(口径 65・50 mm) (マルチタイプ、媒介設置等)		⑩ 表示方式		⑪ 灯火・標識							
放水用器具		⑫ 設置階		11 階 ~ 12 階		⑬ 個数		2 個						
格納箱		格納品		⑭ ホース 50 mm × 20 m × 2 本		⑮ ノズル		噴霧切替 19 mm × 1 本						
⑯ 配 管 等	種別		乾式・⑯ 湿式		材質		JIS G 3454		主管内径 100 mm		兼用の有無		⑰ 専用・兼用 ()	
	送水口から最高階にある放水口までの高さ												36 m	
	送水口から最遠放水口までの配管長												45 m	
加 圧 送 水 装 置	⑱ 設置場所													
	認定番号													
	ポ ン プ	製造者名												
		口径		mm										
		揚程		m										
		吐出量		ℓ / min										
		段数		段										
回転数		rpm												
⑱ 起動方式		手動 () ・ 自動 ()												
⑲ 非常電源		専用受電 ・ 自家発電 (非常動力) ・ 蓄電池												
⑳ 附 属 装 置	制御盤設置場所		地下 1 階防災センター		水温上昇防止措置									
	減水警報場所		地下 1 階防災センター		凍結防止措置									
	補助用高架水槽		500 ℓ		耐震措置									
㉑ その他														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 選択肢の併記している欄は、該当事項を○で囲むこと。